

八幡平市商工会経営発達支援計画に係る事業評価（令和４年度実施事業）

令和４年度目標 (３年目)	１．経営発達支援事業の内容 (１) 地域の経済動向調査に関すること 地域の経済動向分析として、国が提供するビッグデータ「RESAS」や岩手県等の統計調査情報等の公表 目標：ビッグデータ「RESAS」１回、岩手県等の統計調査情報等２回 (２) 経営状況の分析に関すること 事業者と経営指導員等が経営課題等を共通認識とするため、ローカルベンチマーク等を使用し経営状況分析を実施する。 目標：経営状況分析数 年６０件 (３) 事業計画策定支援に関すること 事業者が限られた経営資源を有効に活用できるよう、「個別相談会」や巡回支援を実施し、経営状況分析や需要動向調査の結果を用いて、事業計画策定を支援する。目標：事業計画策定数 年３０件 (４) 事業計画策定後の実施支援に関すること 事業計画の進捗状況等により、事業計画策定３０社のうち、フォローの回数は、１０社は毎月１回、１０社は四半期に一度、他の１０社については年２回とする。 目標：フォローアップ対象事業者数３０社 (５) 需要動向調査に関すること マーケットインの事業計画策定や販路開拓に役立つよう市場需要動向調査等で得た情報を提供する。 目標：食品対象事業者数年１４社、工芸対象事業者数年６社 (６) 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること 小規模事業者が多様化する顧客ニーズを的確に把握するために調査・分析・情報提供をすることで、小規模事業者の商品開発や新サービスの提供、新たな販路拡大、需要開拓、売上の増加・利益確保に繋げていく。 各種商談会や展示会等の機会を提供し、商材の発掘から商談、フォローアップまでの一貫した支援を行う。 目標： ①八幡平市フェア展示販売会（１日）支援件数２社、売上額５万円以上／社 ②八幡平市食と工芸の商談会（１日）支援件数７社、成約件数３件 ③当会運営「ハチクラWEB」を活用したインターネット販路開拓支援 支援件数２０社、売上額５万円／社 ２．地域経済の活性化に資する取り組み (１) 地域経済の活性化に資する取組に関すること ３．経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組 (１) 他の機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報 (２) 経営指導員等の資質向上等に関すること (３) 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること
--------------------------	--

事業評価委員会 総 括	I 経営発達支援事業（伴走型支援）について ①経営分析セミナーは、新型コロナウイルス感染症の影響で参加者を集めることが難しく集団セミナーによる分析件数が目標値に届かない状況だが、セミナーにこだわらず、個別指導による持続化補助金やものづくり補助金、事業承継支援の経営計画作成における分析件数も含めると件数が多く評価できる。また、コロナ対策支援金等への申請支援でも多くの経営分析を行っていることが認められるので、一連の支援についても目標値を上回る取り組みが行われていると評価したい。 また、ローカルベンチマーク以外の分析シートでも分析ができるので十分に個社支援に活かしてほしい。 ②東京とWEBを活用した事業を展開し、交流もできている。件数や数値だけでは測定できないことが多く、内部評価以上の効果が認められる。計画策定後のフォローアップで実績が認められる。販売実績の評価となる売上金額が満たないことから、売上金額の把握に努めハチクラ WEB 発信が起因した売上であるか工夫してほしい。支援事業者などの金融相談などで手厚い対応が行われ、まさしく伴走型支援を実施している。需要動向調査においては生産者と消費者を結びつける工夫した方策が必要な中、定着したグルメスタンプラリーでは他市町村への広がりにより来訪者が広がったことによって今後のコロナ後の八幡平市への回遊が期待できる。 ③新年度はカイハウス事業がなくなるが、別な事業者とこれまでと同様に販路開拓支援を行ってほしい。 II 地域経済の活性化に資する取り組みについて ①観光イベント、担い手育成事業などコロナ禍でできる限りの取り組みが行われている。 ②コロナ禍による代替事業として、事業を変更または工夫した取り組みを評価する。 ③平舘高校に対する支援や担い手育成事業を通じて、将来地域に多くの人材が残ることやUターンすることに期待したい。地域に対する興味をもった生徒をいかに地域が取り込めるかが大切だと思う。 ④誘客促進事業や担い手育成事業等では、中止となった事業が一部あったが、出来る限りの取り組みが行われた。今後も期待したい。 III 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取り組みについて ①事業評価委員会は外部委員を含めた開催を最低2回開催する必要がある。（2回目は、2月の開催） ②支援力向上ための取り組みでは、関係機関との交流や情報の共有が、職員の資質向上に効果的と考えられる。 ③事業評価の一環として実施した案件の満足度調査を行い、ブラッシュアップを図ってはどうか。 IV I～III全体としての評価 ①実績、効果は数値だけで示されない。多くの項目で数値を超えた内容と推察されることから、公表される報告書には数字で表せない効果や、何が次につながっていくのか（次の展開）などを、出来るだけ記載すべきである。 ②全体として、コロナ関連の支援事業等の事務量が前年度にも増して多かったと思われる中、職員が一体となり「経営発達支援計画」事業に取り組んでいると認められ、目標はおおむね達成できたのではないかと。 ③引き続き、職員間の情報共有の充実を図り、効果的な個者支援の取組を進めて頂く事を期待したい。
---------------------------	---

令和4年度（2期目3年目）経営発達支援計画の実施内容（内部評価シート）

実施者名	八幡平市商工会			
実施期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日（5ヵ年）			
目標	八幡平市は、自然景観・温泉・スキー場などの質の高さを誇る全国有数の観光地であるとともに地域特性を活かした農畜産物も豊かな地域であるが、急速に進展する少子高齢化や人口減少の進展等により小規模事業者の廃業が目立っているため、 八幡平市商工会は 目標1. 小規模事業者の経営力向上の取り組みに対する支援 目標2. 創業・起業及び円滑な事業承継による小規模事業者への支援。 目標3. 農水産品や観光資源、工芸などの地域資源の活用による地域経済の底上げを図る。 目標4. 他の支援機関及び地域団体との連携による仕組みづくりの構築 目標5. 小規模事業者の経営力向上に応える支援体制の構築			
評価基準	評価基準は ・A → 実施され効果（活用）が見られたもの、もしくは期待できるもの ※数値目標に対する達成率が100%以上 ・B → 実施されたが効果（活用）があまり見られない、もしくは不明のもの ※数値目標を概ね達成（80%～99%） ・C → 実施されたが、回数・件数が目標を下回っているもの ※数値目標の半分程度（30%～79%） ・D → 実施されなかったもしくは、実施されたがほとんど達成することができなかった ※数値目標（30%未満）			
事業内容	令和4年度目標	令和4年度実施内容（実績）	評価記入欄	
	1. 経営発達支援事業の内容 （1）地域の経済動向調査に関すること 小規模事業者に対して的確な支援を行うため、地域の経済・消費動向等を把握し、そのための情報収集・分析、成果の提供等を行う。新たに、国・県の統計情報「RESAS」（地域経済分析システム）を収集し、小規模事業者が分かりやすいようデータを加工し、提供する。 事業内容 ① 国が提供するビッグデータの活用 商工会ホームページ 年1回公表 ② 岩手県等の統計調査情報等の活用 商工会ホームページ 年2回公表	（目標に対する実績） ① 商工会HP 年1回公表（継続公開） ② 商工会HP 年5回公表 ・岩手県等の統計調査情報等の活用1回（継続公開）	A	理由 ①国が提供するビッグデータ RESASのビッグデータ等を収集し加工を行い、HPに掲載しました。 （地域経済分析システムによる八幡平市の現状）

	(2) 経営状況の分析に関すること 事業計画の策定に結び付け、策定後の実施支援（フォローアップ）を適切に実施するため、事業者の財務状況、強み・弱みなど、当該事業者の状況をしっかりと把握する必要があるため、事業者本人が分析作成に加わり、分析シートの作成支援を行う。 持続化補助金等の計画書策定 事業内容 ① 経営分析セミナーの開催 財務諸表の仕組みの基礎理解から基本的な分析ができるまでのスキル習得と経営戦略や経営方針の立て方を習得するために経営分析セミナーの開催。 目標：開催回数2回 参加者数60名（1回の開催に30名とする） 目標：分析件数60件（内創業者の分析3件） ② 経営分析セミナー受講者に対する巡回、窓口相談による指導	・商工会報 年5回（4月、6月、9月、12月、1月） ・県連ニュース「商工会いわて」の配付 年4回（6月号、10月号、1月号、3月号） （目標に対する実績） 分析件数 106社 内創業者の分析 1件 （持続化補助金） ① 経営分析で自社の成長の可能性を探る～ローカルベンチマーク活用セミナー～の開催（専門家活用） ・集団セミナー（2回） 7社 延べ14名 ② 事業計画作成WEBセミナー後の参加者へのフォローアップ 件数 5社	②岩手県等の統計調査情報等の活用 ・宿泊旅行統計調査 ・中小企業景況調査／岩手県商工会連合会 ・岩手県信用保証協会 統計情報保証概況 ・年5回の商工会報の発行や県連ニュース「商工会いわて」を配布して、景況の実態や持続化補助金を含めた補助金や支援金の周知を行いました。 合計 106社（延べ） ・経営革新計画策定支援 1件 ・事業再構築補助金 8件 ・持続化補助金 26件 ・創業支援 1件 ・事業承継計画 31件 ・伴走型事業 21件 ・マル経資金 9件 ・コロナ普通貸付 3件 ・事業継続力強化計画 1件 ・事業計画作成 5件 A ローカルベンチマークを活用した経営分析を事業者とともに行いました。参加者数は少数ではあったものの、経営指標を用いた財務分析など事業者が意欲的に取り組む姿勢がみられました。また、専門家から見えない課題や対応策についてアドバイスをいただき、分析結果は、金融機関・支援機関との対話ツールとして、事業再構築補助金や持続化補助金申請、販路開拓事業等の実施時に活用しました。
--	---	---	--

	(3) 事業計画策定支援に関すること 事業計画書は、小規模事業者や創業者、事業継承者にむけて、前述の「経営状況分析シート」を基本に、「地域の経済動向調査」や「経営状況の分析」及び「需要動向調査」の結果を踏まえ、需要を見据えた事業計画の策定支援を行う。 事業内容 ① 経営分析を行った小規模事業者や創業者、事業承継者を対象とした「個別相談会」の開催 目標：参加者数 30 社 ② 「個別相談会」のフォローアップとして課題となった問題点を解決するため指導員等が巡回や窓口相談で対応する。 (4) 事業計画策定後の実施支援に関すること 事業計画作成後の支援は、現状の必要に応じて支援するスタイルから小規模事業者の事業計画に基づいて経営改善を目指した支援に転換する。事	① 経営分析で自社の成長の可能性を探る ～ローカルベンチマーク活用セミナー～の開催（専門家活用） ・個別指導 4 社 （目標に対する実績） 合計 100 社（延べ） ・経営革新計画策定支援 1 件 ・事業再構築補助金 8 件 ・持続化補助金 26 件 ・創業支援 1 件 ・事業承継計画 31 件 ・伴走型事業 21 件 ・マル経資金 9 件 ・コロナ普通貸付 3 件 巡回・窓口相談指導（延回数） ・巡回指導 1, 641 回 ・窓口指導 1, 855 回 ・創業指導（延回数） 巡回指導 2 回 フォローアップ対象事業者数 100 社 頻度（延回数） 242 回 売上増加事業者件数 18 社	A A	経営分析を行った小規模事業者や創業者、事業承継者を対象や経営革新計画策定や各補助金の支援や伴走型事業に係る事業者に対して個別相談後の巡回・窓口相談を行い49件の実績となりました。 また、金融相談では、依然として改善しない新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業所に対して、将来的な返済計画や借り換え、条件変更等に関し、経営分析をもとに支援を行いました。数値は、情報提供や問合せを除いた支援した実数を計上しています。 創業支援後に会員加入 1 件 フォローアップ対象事業者件数は目標より増加し、一社に対する頻度は目標では平均5回でした。事業計画策定事業所については、行動計画が明確と
--	---	--	-------------------	---

	業計画策定後実施支援にあたってはミラサポ、地域金融機関等と連携するとともに専門家派遣事業を活用し、小規模事業者に寄り添った伴走型支援を行う。 事業内容 目標： フォローアップ対象事業者社数 30社 頻度（延回数） 180回 売上増加事業者件数 15社 （５）需要動向調査に関すること 全国展開支援事業や伴走型支援推進事業で支援対象とした小規模事業者に「マーケットイン」の観点から市場や購買者という買い手の立場に立って、買い手が必要とするものを提供することを念頭に、買い手のニーズ調査を含めた需要動向調査を行うことによって、４．事業計画策定支援に関することや７．新たな需要の開拓に寄与する事業に関することに結びつける支援を行う。 事業内容 八幡平市を代表とする特産品の開発をするため、店舗において、買い手のニーズ調査を含めた需要動向調査を行うことによって事業計画の見直しや新たな需要開拓に繋がる事業となる。 目標： ①食品対象 事業者数 14社 ②工芸対象 事業者数 6社	カイハウス事業やWEB販売の支援 ①食品対象 事業者数 13社 ②工芸対象 事業者数 3社 （支援事業者 21社） <u>（株）麴屋もとみや、安比塗企業組合、（株）エリアサポート、（有）安比まいたけ、（株）ふうせつ花、山本養蜂場、（有）羽沢製菓、Nollegretto、WILD GRAPE FARM、（株）地熱染色研究所、tamari窯、Ludens Beautiful Hope、（有）清水川養鱒場、（株）ノースライン 40 プラス 8、（株）わしの尾、4358 aging&anti-aging、（企）八幡平地熱活用プロジェクト、平岡クラフト工房、暁ブルワリー</u>	なり、巡回・窓口指導の都度、進捗状況や改善すべき点の確認を行い、売上増加等が見られました。 B 伴走型事業 21社のうち、16社の需要動向調査をカイハウス事業で実施しました。特に生産者訪問に参加していただいた料理研究家 5 名と鈴木弥平シェフから、プロの目線で評価していただいた結果をフィードバックし、今後の首都圏での販売を見据えた商品のブラッシュアップなど次の展開に繋がる調査となりました。
--	--	--	--

	(6) 新たな需要の開拓に寄与する事業に関するこ と 市との連携による首都圏イベント、近隣商工会連 携による有名百貨店物産展への参加、展示会・商談会 への参加を通して小規模事業者の販路開拓と八幡平 のPRを行い、更に八幡平市の農水産品や観光資源、 伝統工芸などの地域資源を活用した付加価値の高い 地域特産品やサービスを提供することにより、八幡 平市の産業を高め小規模事業者の所得や雇用の増加 を図る。まずは既存商品のブラッシュアップや新規 マーケットの開拓を行うため岩手県内外の各種商談 会事業に出展や開催を行う。 事業内容 ①八幡平市フェア展示・販売会出展事業の販路の拡 大(B to C) 支援件数 2社、売上額/社5万円	八幡平ファクトリー、羽沢耕悦商店、合同会社み のり風土 (その他) ①グルメスタンプラリーアンケート調査実施 食事50店舗 温泉11店舗 参加者延540人 (実施期間8月1日～2月28日) ・専門家等による分析結果の情報提供及び活用 専門家分析資料 15件 (実施内容) ①八幡平市フェア展示・販売会 ア. 八幡平出身オーナーシェフ ラペッコ(東京都門前 仲町) イ. 八幡平市にビール工場を経営する暁ブルワ リーの直営店暁タッパス芝大門(東京都芝大門) ウ. カイハウスの直営店の伊勢丹新宿キッチン	A A A	支援効果あり 新型コロナウイルスの影響により3 年度よりは、参加者が増え、八幡平市 民だけでなく滝沢市や盛岡市など近 隣の市町村からも人を呼び込むこと ができました。 支援効果あり 販路開拓支援による 新型コロナウイルス感染症の感染拡 大の対策を図りながら東京の業者に 協力を得ながらイベントを実施。
--	--	--	----------------------------	---

	②八幡平の食と工芸の商談会開催事業などを活用した販路の拡大(B to B) 支援件数 7社 成約件数 3件	ステージ(東京都新宿区) エ. 当会との係わりが深い料理家が講師を務めた料理教室。JR 東日本の子会社オレンジページコトラボ阿佐ヶ谷(東京都阿佐ヶ谷) ・売上実績: 販売実績 売上件数297件、売上金額966,492円 売上企業のべ19業者 ②八幡平の食と工芸の商談会 新たな需要の開拓に寄与する事業 カイハウス×八幡平市商工会展示販売会の開催 ア. 八幡平市現地訪問による商品活用セミナー・生産者訪問 (ア) 商品活用セミナー ・講師 ロレオール田野畑 伊藤勝康シェフ ・生産者5名 ・料理家5名、鈴木弥平シェフ (イ) 生産者訪問 ・料理家5名、鈴木弥平シェフ ・生産者11事業所訪問 イ. オンライン生産者プレゼンテーション事業(オンライン) ・視聴者 248人 ・売上実績: 販売実績 売上件数18件 売上金額89,076円 売上企業14業者 ウ. 八幡平商品の活用レシピ提案事業 ・レシピ開発者 20人 レシピメニュー20種類 ・売上実績: 販売実績 売上件数35件 売上金額96,193円 売上企業13業者 エ. 料理教室の八幡平商品PR事業(オンライン) (ア) 料理研究家5名 ・視聴者 114人(5回合計) ・売上実績: 売上件数17件 売上金額105,539円、売上企業8業者	A	伴走型小規模事業者支援事業(新たな需要の開拓に資する事業) 支援事業所 16社 概ね達成 今年度も引き続き。新型コロナウイルス感染症の影響から、WEBを使ったプレゼンテーション、料理教室タイアップPR事業を実施した。
--	--	--	----------	---

	③当商工会運営「ハチクラWEB」を活用したインターネット販路開拓支援 支援件数20社、売上額／社5万円	(イ) 鈴木弥平シェフ ・視聴者 66名 ・売上実績：売上件数16件、売上金額99,120円、売上企業 7業者 * 対面式の料理教室が開催できないため、生徒が直接購入する機会がなく売上は少ない。 ○目標に対する実績 支援件数 16社 成約件数 5件 ③新たな需要の開拓に寄与する事業 「ハチクラWEBSHOP」とSNSの情報発信、更新事業 事業者紹介公式サイト「ハチクラWEB」の運用を行うことにより、商品やサービスの特性や製造方法及び事業者の理念・想い・人柄等にスポットをあてたデジタル情報の充実化と情報発信により、小規模事業者の新規需要の開拓と売上増を支援した。支援する21社の売上や問合せなどを増やすことができた。また、マスコミに取り上げられ、店舗等での販売に貢献できた。 ハチクラWEBショップを通じた実績124件、約545千円。 ○目標に対する実績 支援件数21社、売上額／社2.6万円	B	事業者の商品をクローズアップし、ウェブを活用した通販と連動、需要開拓を支援 21社 21社の単価が低いものが多いため売上高に達しなかった。 ハチクラWEBショップに登録している商品を生産者のサイトや実店舗で購入されていることも予想されるが把握できないことから、実態把握をする手法を次年度は工夫する。
--	---	--	---	--

	令和４年度目標	令和４年度実施内容（実績）	評価記入欄	
	２．地域経済の活性化に資する取り組み （１）地域経済の活性化に資する取組に関すること 行政等関係団体と連携した賑わいの創出や滞在人口増加のための観光イベントの実施や八幡平市内の商店街等と連携した市内外からの誘客促進を図るための商店街等イベントの実施、さらに地元企業への定着率増加を図るための人材育成事業（若手経営者・後継者、高校生、小・中学生）により地域経済の活性化の取り組みを支援する。 ①八幡平市観光イベント事業の実施に向けた連携（年３回） ②八幡平市内外からの誘客促進を図るための商店街等イベント事業の実施（年７回） ③地元企業に対する平館高等学校生就職体験（インターンシップ）の受入支援並びに岩手県内盛岡地区高等学校進路指導教諭と地元企業との意見交換会の開催（受入企業数年２０社、年１回） ④八幡平市並びに八幡平市商工会青年部と連携した八幡平市商工会商工業担い手育成事業「子ども向け職業体験事業」の実施（年１回） ⑤Ｉターン・Ｕターンによる市内定住・移住人口増加のための商店街空き店舗情報の提供を通じた活性化のための空き店舗対策連携会議の開催（年４回）	（実施内容） ①八幡平市観光イベント事業の実施　３回 八幡平市観光イベント実行委員会　１回 八幡平市観光イベント企画部会　５回 ②誘客促進商店街イベント事業　７回 ③平館高等学校生就職体験（インターンシップ）の受入の実施 岩手県内盛岡地区高等学校進路指導教諭と地元企業との意見交換会　１回　１７社 ④八幡平市商工会商工業担い手育成事業「子ども向け職業体験事業」　１回 「従業員交流定着促進事業」　１回 ⑤空き店舗対策連携会議　０回 新型コロナの影響により中止 安代地区の商店街の空き店舗を利用し、商店街の賑わいを持たせる事業　通年 商店街空き店舗実態調査事業（安代地区）の実施１回 八幡平市へ空き店舗の情報提供　１回 ○目標に対する実績 ①八幡平市観光イベント事業の実施　３回	評価	理由

		・八幡平山賊まつり（１０月８日～１０日） ・八幡平紅葉まつり（１０月１９日～２０日） ・八幡平・安比ゆきフェスティバル（２月４日～２８日） 八幡平市観光イベント実行委員会・企画部会 計６回	A	概ね達成
		②誘客促進商店街イベント事業の実施 ７回 ・ぶらっと一日体験工房受入（４月１日～３月３１日） ・あしろhana花フェスタ（７月１２日～９月３０日） ・グルメ&温泉スタンプラリー（８月１日～２月２８日） ・イルミネーションの装飾（荒屋新町商店街）（１２月１日～３月３１日） ・イルミネーションの装飾（平舘コミセン）（１０月２７日～３月２６日） ・イルミネーションの装飾（大更商店街）（１２月２４日～１月３１日） ・酒と肴の器百選百様２０２３（２月２４日～２６日） ③平舘高等学校生就職体験（インターンシップ）の受入 ２名（７月２６日～２７日） 岩手県内盛岡地区高等学校進路指導教諭と地元企業との 意見交換会 １回 １７社（６月３０日）	A	概ね達成
		④八幡平市商工会商工業担い手育成事業「子ども向け職業体験事業」 １回（９月２３日） ・「従業員交流定着促進事業」 １回（１月２７日）	B	インターンシップ事業は２名の受入をし、２日間実施した。また、意見交換会も開催したが、目標達成までには至らなかった。
		⑤空き店舗対策連携会議０回 新型コロナの影響により中止 但し、安代地区の商店街の空き店舗を利用し、商店街の賑わいを持たせる事業 通年（４月１日～３月３１日） また、商店街空き店舗実態調査事業（安代地区）の実施（４月１日～３月３１日）	A	概ね達成
			B	回数未達 新型コロナの影響により人流を抑えるため連携会議は実施しませんでした。市へ情報提供と空き店舗活用事業は実施しました。

	3. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組 (1) 他の機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること 「経営指導員等研修」や「経営支援事例発表会」に経営指導員等が積極的に参加し、支援ノウハウ、支援の現状、支援課題についての情報交換を行い、商工業者並びに小規模事業者への具体的な支援課題に対応するための職員の支援能力の向上を図っていくとともに、八幡平市商工観光課並びに市内及び関係金融機関との金融連絡会議を新たに設けることで八幡平市内外の景況や支援課題等について相互間の情報の共有により、地域商工業発展のための支援能力の向上に取り組んでいく。 ①「八幡平市地域経済対策支援会議」の開催（年2回） ②盛岡広域商工団体定期連絡会議への出席（年1回） ③日本政策金融公庫盛岡支店「小規模事業者経営改善資金貸付推薦団体連絡協議会」への出席（年2回） ④八幡平市商工観光課並びに市内及び関係金融機関との金融連絡会議の開催（年1回）	○目標に対する実績 ①「八幡平市地域経済対策支援会議」の開催（2回） ・八幡平市との懇談会（10月27日） ・八幡平市議会との懇談会（11月29日） ②盛岡広域商工団体定期連絡会議への出席 盛岡広域振興局、盛岡商工会議所での各種会議に出席 ・盛岡広域元気まるごと発信事業実行委員会（5月16日） ・盛岡広域商工団体観光・物産フェア実行委員会（3月10日） ③日本政策金融公庫盛岡支店「小規模事業者経営改善資金貸付推薦団体連絡協議会」への出席（年1回）（7月1日） 夏期一日公庫・金融懇談会の開催（7月25日） 年末一日公庫・金融懇談会の開催（12月6日） ④八幡平市商工観光課並びに市内及び関係金融機関との金融連絡会議の開催（0回）	A	概ね達成 他の支援機関との積極的な交流実施（全国・県内商工会等） 新型コロナウイルス感染症の影響により、市内関係金融機関との調整がつかず金融連絡会議を開催することができませんでしたが、日本政策金融公庫盛岡支店との金融懇談会は実施しました。
--	--	--	----------	--

	(2) 経営指導員等の資質向上等に関すること 経営指導員、経営支援員の小規模事業者の事業計画策定、生産性向上や事業承継など小規模事業者の実態に応じた伴走型支援スキル向上のため、岩手県商工会連合会や中小企業大学校が実施する研修への参加や専門家派遣に同行し、分析手法や支援の進め方、指導・助言等のノウハウ、スキルの習得を図るとともに、広域経営指導員とチームを組成し、OJTの実施、定期的な職員ミーティングにより、情報及び経営支援ノウハウの共有を図り、組織的な支援能力の底上げを図る。 また、個社支援に係る分析結果や支援経過、結果等の情報、事業者ごとの指導内容や事業者情報について商工会基幹システム（事業所基本情報・指導記録管理）を活用し、一元的な管理を行う。 ①専門スタッフ育成研修への参加及び資質向上の取り組み ②OJT、職員間の情報共有による伴走型支援力の向上と定期ミーティングの開催 ③支援ノウハウのデータベース化 (3) 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること ①事業評価委員会を設置し、会議を開催する。外部有識者を招聘し、年2回（年度当初と年度末）	○目標に対する実績 ①専門スタッフ育成研修への参加及び資質向上の取り組み ・県連主催研修会への参加 延べ 46人（21回） ・中小機構等研修への参加 1人（1回） ②OJT、職員間の情報共有による伴走型支援力の向上と定期ミーティングの開催 ・広域経営指導員による指導、打合せ（11回） ・定期ミーティング及び職場内OJT実施（3回） ・いわてビジネスイノベーションアワード 現地3人、リモート3人（2月8日） ③支援ノウハウのデータベース化 クラウド型経営支援ツール「商エイントラ」への入力及び活用 （実施内容） ①事業評価委員会の開催1回（6月23日）のみ。	A B	職員の資質向上のための研修会に積極的に参加するとともに、事務所内でのOJT、ミーティングを行い、支援体制の強化を図りました。 概ね達成 評価委員会などで評価、提言を頂きましたが、事業実施後の「満足度調査」（アン
--	---	--	-------------------	---

	開催し、事業の実施状況、成果の評価・見直し案の提示を行う。 ②常設委員会（事業企画委員会）において、評価・見直しの方針を決定する。 ③評価・見直しの結果については、理事会へ報告し、承認を受ける。 ④評価・見直しの結果を八幡平市商工会のホームページ (http://www.shokokai.com/hachimantai/) で計画期間中公表する。 ⑤事業単位（セミナー、研修会、計画策定支援、計画実施支援、需要開拓に向けた展示会、商談会等支援）で対象企業からの「満足度調査」（アンケート）を実施し、効果、感想、要望、満足度等を把握し、商工会の事業単位でPDCAサイクルを回して事業の見直しに役立てる。	②事業評価結果の公表 ③理事会（６月２８日） ④商工会ＨＰへの掲載（７月７日） ⑤セミナーでのアンケート調査	ケート）結果について、効果の検証に至りませんでした。
--	--	--	-----------------------------------